



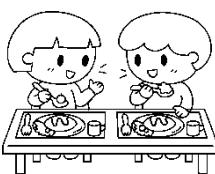
教育目標

- 友だちと考えやイメージを出し合い、共通の目的に向かって表現する楽しさを感じる。
- 秋から冬への季節の移り変わりの美しさや変化に気づいたり、遊びを工夫したりする。
- 教員や友だちと同じ遊びをしたり、やりとりをしたりして、遊ぶことを楽しむ。

給食参観

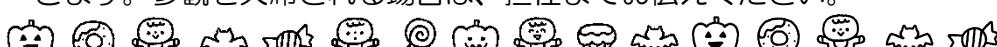
11月の自由参観は、「給食参観」を計画しました。学年によって日が違いますので、間違いないようにお願いします。

- 年中組………11月7日(金)
- 年長組………11月12日(水)
- 年少・年年少組………11月17日(月)



園児はお弁当と給食セット、コップ、水筒、保護者の方は給食を試食していただきますので、箸とコップを持って11:40にお越し下さい。なお、お子さまのお弁当は参観にお越しいただく際にお持ちいただいても結構です。

参観に保護者の方が来られない場合は、お子さまに給食を食べていただきます。参観を欠席される場合は、担任までお伝えください。



お願い

- 年中・年長組で、園服の追加注文を希望される方は、随時担任に申し出てください。
- バス停での停車時刻を過ぎてもバス停にみえない時は、運行上時刻表通りに発車させていただきます。その際、バス乗車職員からの電話連絡はいたしかねます。余裕を持ってバス停への送迎をお願いします。
- 延長保育(パンダ組)の預かり時間は、15:30以降18:00までとなっております。15:30のお迎えが遅くなる時は、ご連絡いただき、パンダ組をご利用ください。また、パンダ組の18:00(年年少組は17:00)のお迎え時刻を厳守していただきますようお願いします。
- プレザーのポケットにハンカチ・ティッシュを毎日入れてきてください。



年長組の女の子と年少組の男の子は、11月13日(木)に皆で龍光寺にお参りし、境内で記念撮影をします。

園児全員が、父母の会からいただいた「祈禱済みの千歳飴」を持ち帰ります。



「千歳(ちとせ)」という言葉には「千年」「長い年月」の意味があります。また、千歳飴の細長い形状や、引っ張るとどこまでも伸びせる性質から「細く長く」「長寿」が連想され、千歳飴には「細く長く粘り強く、いつまでも健康で長生きしてほしい」という意味が込められています。

千歳飴の起源は江戸時代にまでさかのぼるといわれています。当時は砂糖が貴重であったため、甘くて美味しい千歳飴は七五三の祝い菓子として大変喜ばれました。千歳飴の発祥については諸説あります。1つ目は、元禄・宝永期(1688~1711)に江戸・浅草の飴売り七兵衛(しちびょうえ)が、棒状で紅白の飴を「千年飴」と名付けて売り始めた説です。また、元和元年(1615)、大坂で商売をしていた平野甚右衛門(ひらののじんえもん)が、江戸へ出て浅草寺の境内で飴を売り出したのが始まりという説もあります。3つ目は、東京都千代田区にある神田明神の境内で売られていた「祝い飴」を起源とする説です。

千歳飴の食べ方には諸説あるものの、特別な決まりはありません。千歳飴を切ると「縁起が悪いのでは」と考える方もいるかもしれません、食べやすく切り分けたり砕いたりしても大丈夫です。硬くて食べにくいときは電子レンジで少し温めると柔らかくなり、包丁で簡単に切れるようになります。

(ネット情報より)

すずか幼稚園

TEL: 382-3272

日	曜	行事予定	○
1	土		
2	日		
3	月	文化の日	
4	火	えいご・スポーツ(年長)	○
5	水	13:00 降園	○
6	木	出前防火紙芝居(年中) 避難訓練	○
7	金	給食参観日(年中)	○
8	土		
9	日		
10	月	お茶の稽古(月・虹)	○
11	火	えいご・スポーツ(年中・年少)	○
12	水	給食参観日(年長) 仏参	○
13	木	七五三	○
14	金		○
15	土		
16	日		
17	月	給食参観日(年少・年年少) お茶の稽古(星)	○
18	火	えいご・スポーツ(年長)	○
19	水	13:00 降園 誕生会(年中)	○
20	木		○
21	金	身体測定(年長・年少・年年少)	○
22	土		
23	日	勤労感謝の日	
24	月	振替休日	
25	火	集金日 身体測定(年中) えいご・スポーツ(年中・年少)	○
26	水	誕生会(年少・年長)	○
27	木		○
28	金		○
29	土		
30	日		



防火への取組

～火災を想定した避難訓練～

11月9日から15日まで実施される秋季全国火災予防運動に合わせて、本園では、11月6日(木)に幼稚園内で火災が発生したことを想定した避難訓練を実施します。

